



裾野市の現状

2024年11月11日



人と企業に選ばれるまち

裾野市

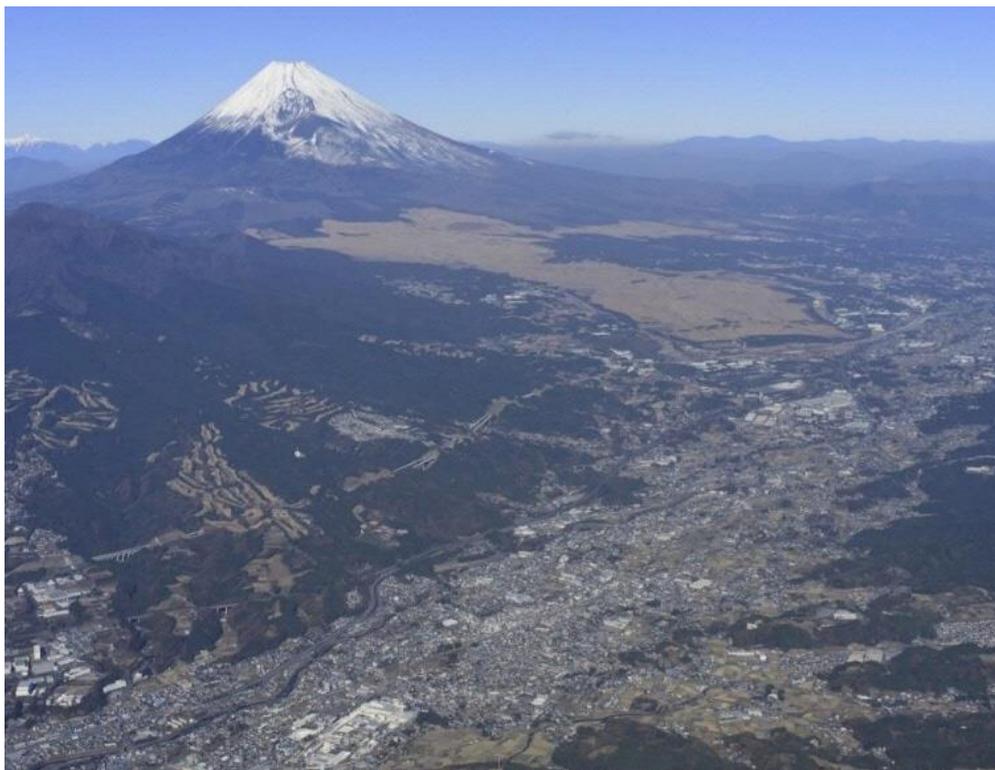
目次

- 1 裾野市の概要
- 2 裾野市の戦略
- 3 おわりに

1 裾野市の概要

裾野市の概況

富士山の“裾野”に位置する裾野市。
静岡県東部の東、神奈川県と接するところにあります。



人口

約49,000人

……全国約500位

……静岡県内16位

面積

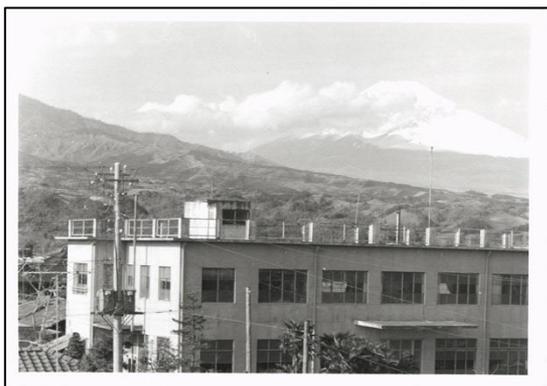
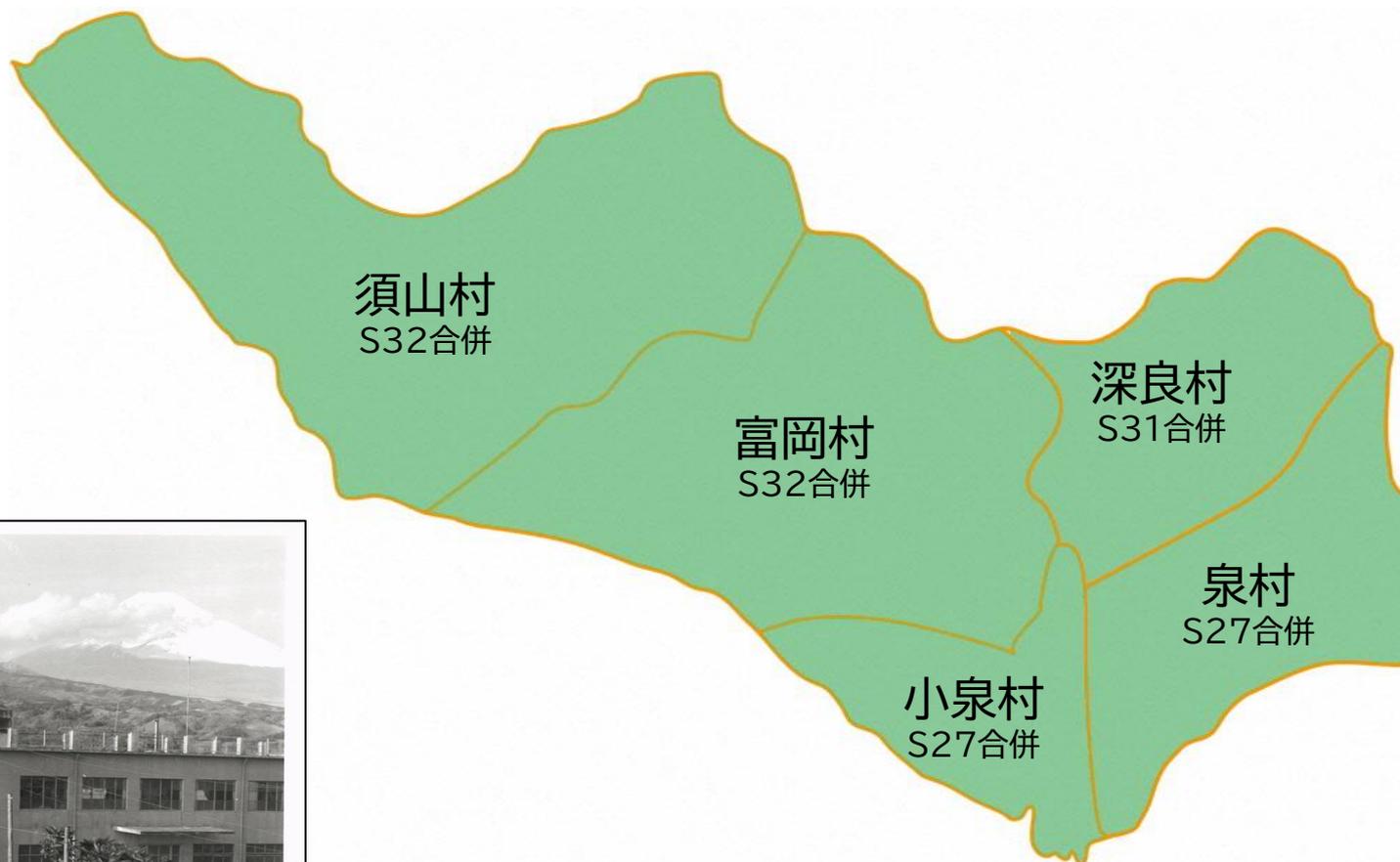
約140km²

……全国約800位

……静岡県内12位

裾野市の成り立ち

裾野市は、5つの村が合併し、昭和46年に成立しました。
それぞれの地域が魅力的な文化を持っています。



裾野市の魅力

裾野市は、富士山・愛鷹山・箱根山に囲まれた、地下水が豊富で自然豊かな産業のまち。気候は温暖で、交通の便も良く、暮らしやすい地域です。



産業の変遷

昭和30年代初頭までは農林業中心の町でした。

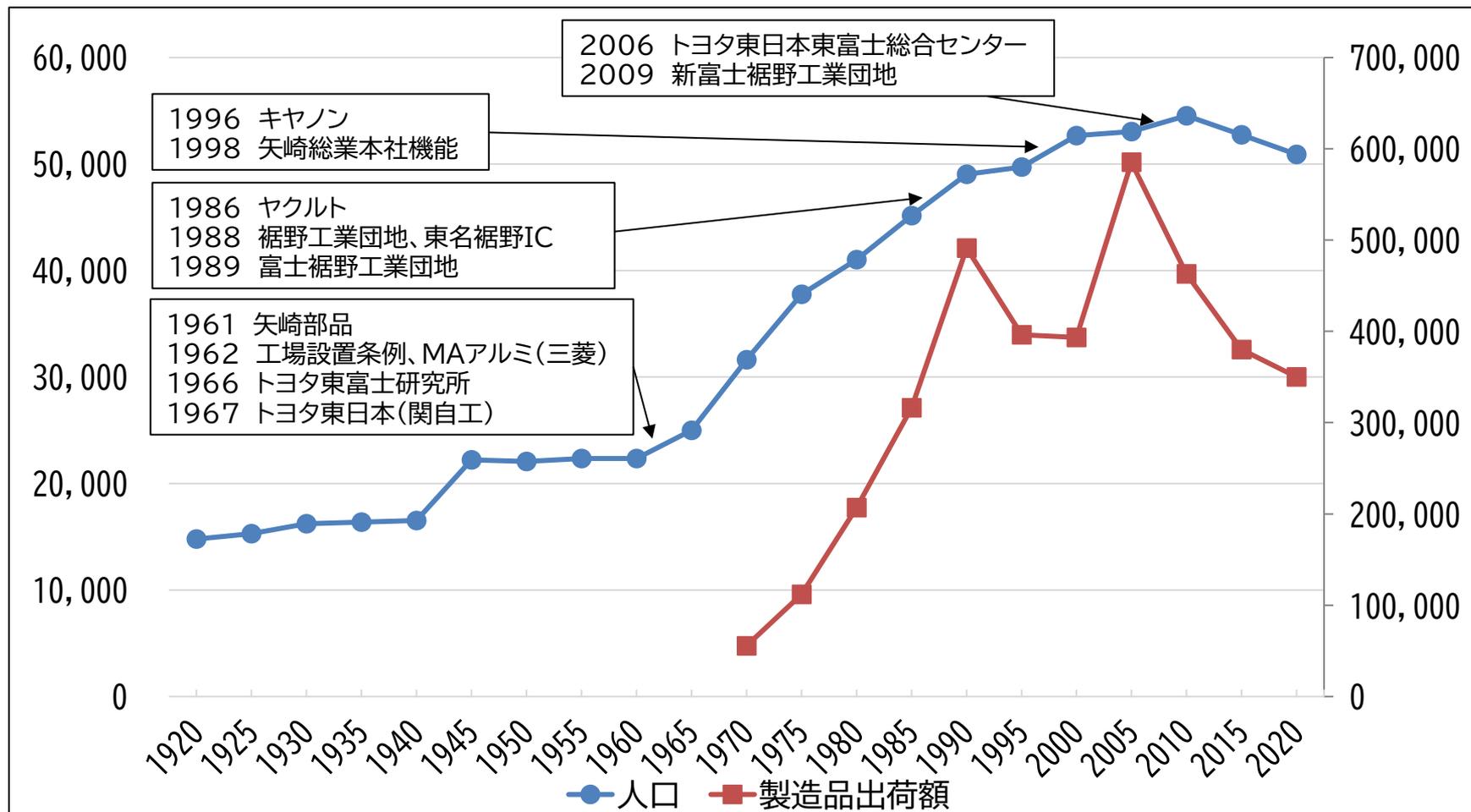
昭和30年代後半から40年代前半にかけ、MAアルミニウムやトヨタ自動車(株)などの大手企業・工場の立地が進み、農林業から工業中心のまちへと変わりました。

緑豊かな工業のまち



人口と製造品出荷額の推移

1960年(昭和35年)に「裾野町工場設置奨励条例」制定に伴い、産業集積が進み、市へと移行した
1971年(昭和46年)に人口は3.2万人余りとなりました。その後も企業の立地が進み、1998年(平成10年)に人口は5万人を突破し、経済活性化とともに成長を遂げました。



立地企業状況

矢崎総業(株)



トヨタ自動車東日本(株)



MAアルミニウム(株)



トヨタ自動車(株)



(株)ヤクルト



キヤノン(株)



富士裾野工業団地



(株)アルバック

住友理工(株)

藤壺技研工業(株)

(株)不二家

新富士裾野工業団地

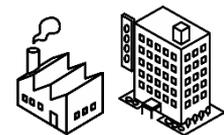


(株)東京ばな奈
フレンド・ファクトリー

アイリスオーヤマ(株)

(株)旭洋工業製作所

トヨタ自動車東日本(株)



生産年齢人口の割合

裾野市では、静岡県内の他市町と比べ、働く人が多いまちとなっています。生産年齢(15歳～64歳)の人口割合を見てみると、静岡県内では35市町中第7位と高い順位にいます。

《静岡県35市町ランキング》

1	長泉町	61.2
2	吉田町	60.8
3	御殿場市	60.7
4	清水町	60.2
5	袋井市	60.1
6	湖西市	59.9
7	裾野市	59.0
8	富士市	58.6
9	菊川市	58.1
9	小山町	58.1
11	浜松市	57.9
12	掛川市	57.7

出典:令和2年国勢調査

農業 そば

裾野市では遊休農地を活用してそばが栽培されています。

収穫されたそばは、「愛鷹山麓すそのそば」として提供されています。



農業 すそのいちご



紅ほっぺ

きらび香

あきひめ

すそのいちごは、裾野市と周辺地域で作られる上品な甘みのが自慢のイチゴです。

花芽の分化を促進する伝統的な高冷地育苗で栽培される土耕栽培と近年普及している高設栽培により、紅ほっぺ、きらび香、あきひめの3種類が作られています。

健康・福祉

健康で **充実した**
生活のできるまち



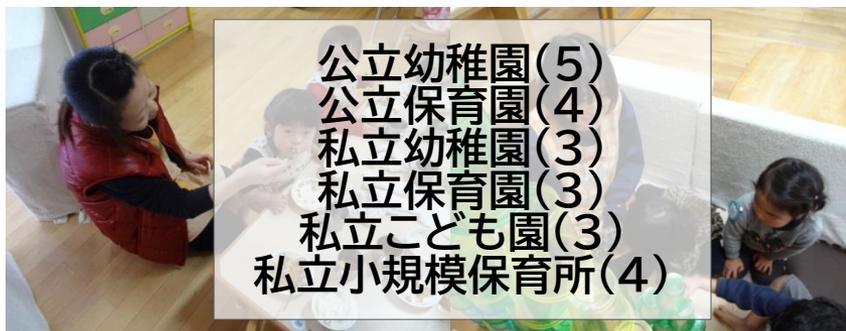
学校施設



児童館(1)



中学校(6)



公立幼稚園(5)
公立保育園(4)
私立幼稚園(3)
私立保育園(3)
私立こども園(3)
私立小規模保育所(4)



高等学校(2)

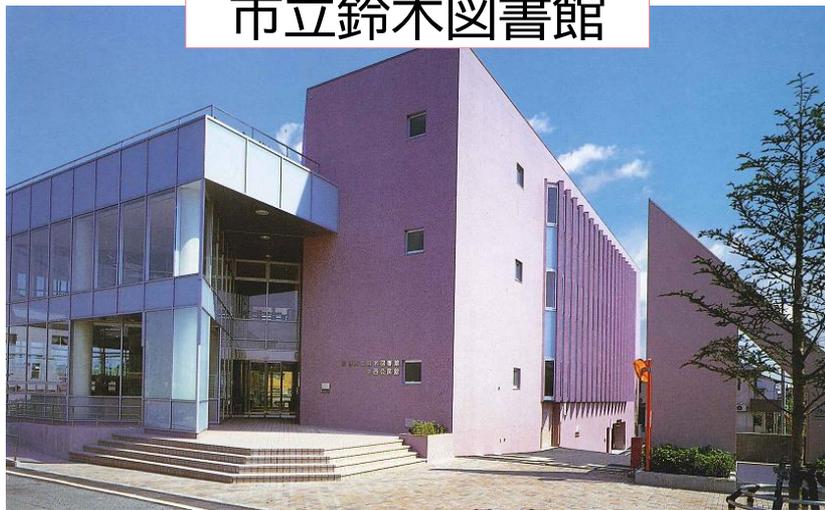


小学校(9)

恵まれた自然環境の下、児童館から高等学校まで幅広い教育施設があります。

公共施設 文化・スポーツ

市立鈴木図書館



生涯学習センター



市民文化センター



運動公園



観光

水ヶ塚公園



ぐりんぱ



ヘルシーパーク裾野



運動公園



深良用水



スノーパーク
イエティ



梅の里

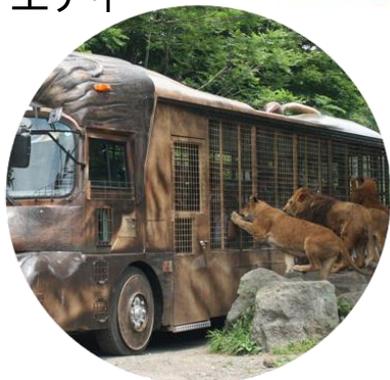
中央公園 五竜の滝



偕楽園 不動の滝



富士サファリパーク



歴史・文化



旧植松家住宅



屏風岩



五竜の滝

文化財一覧

国

富士山(特別名勝)
須山浅間神社(史跡)
旧植松家住宅(重要文化財)

県

五竜の滝(天然記念物)
屏風岩(天然記念物)
木造阿弥陀如来坐像(有形文化財)

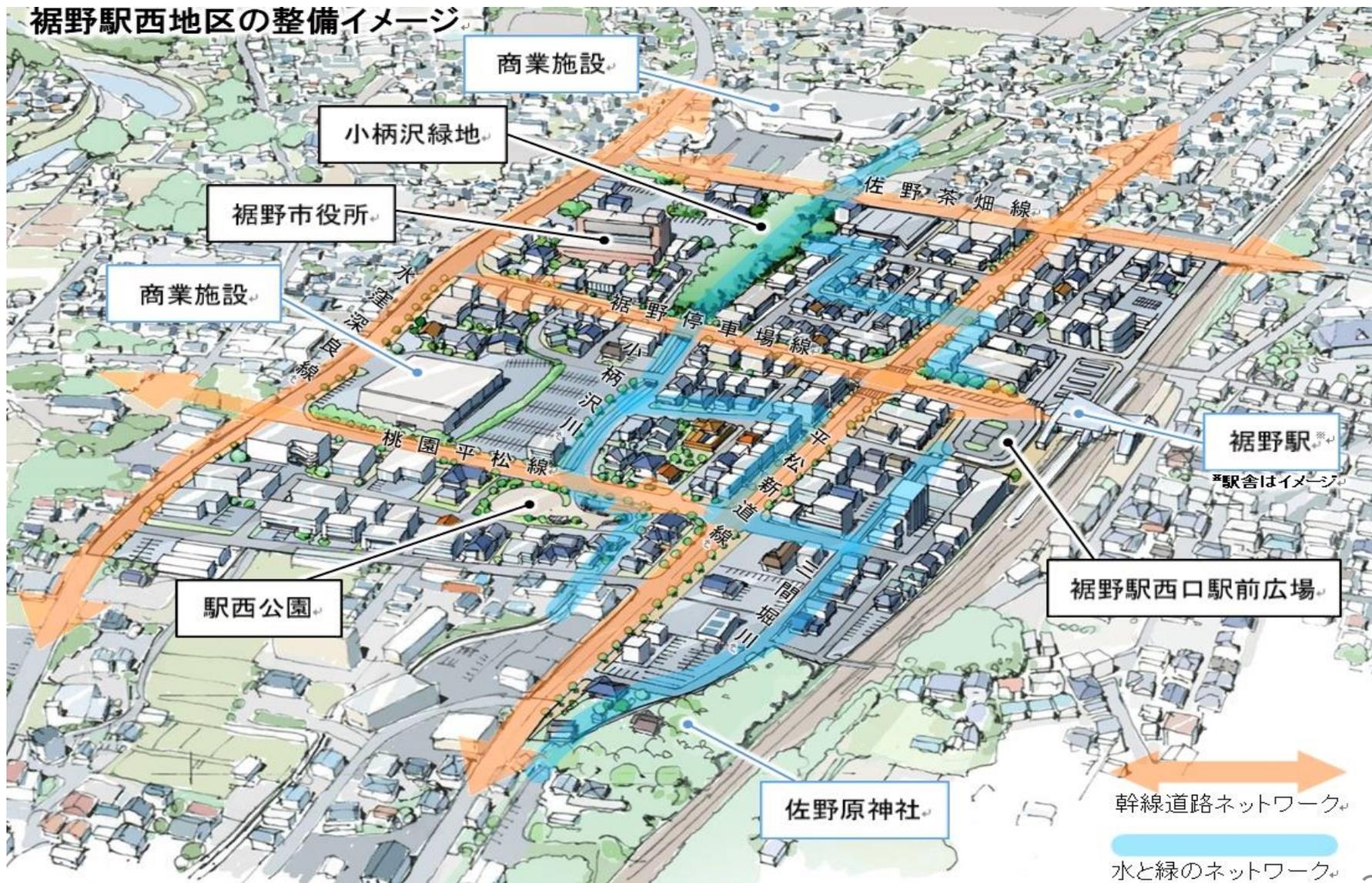
市

愛鷹ツツジ原生群落(天然記念物)
須山浅間神社社叢(天然記念物)
大野第2風穴(天然記念物)
楠林(天然記念物)
景が島溪谷(名勝地)
葛山城址(史跡)
須山浅間神社棟札(有形文化財)

頼朝井戸の森(天然記念物)
須山田向十二神社社叢(天然記念物)
岩波風穴(天然記念物)
十里木氷穴(天然記念物)
宗祇の墓所(史跡)
葛山氏居館址(史跡)
黒岳の自然杉群落(天然記念物)
木造四面女神像(有形文化財)
木造隨身像(有形文化財)

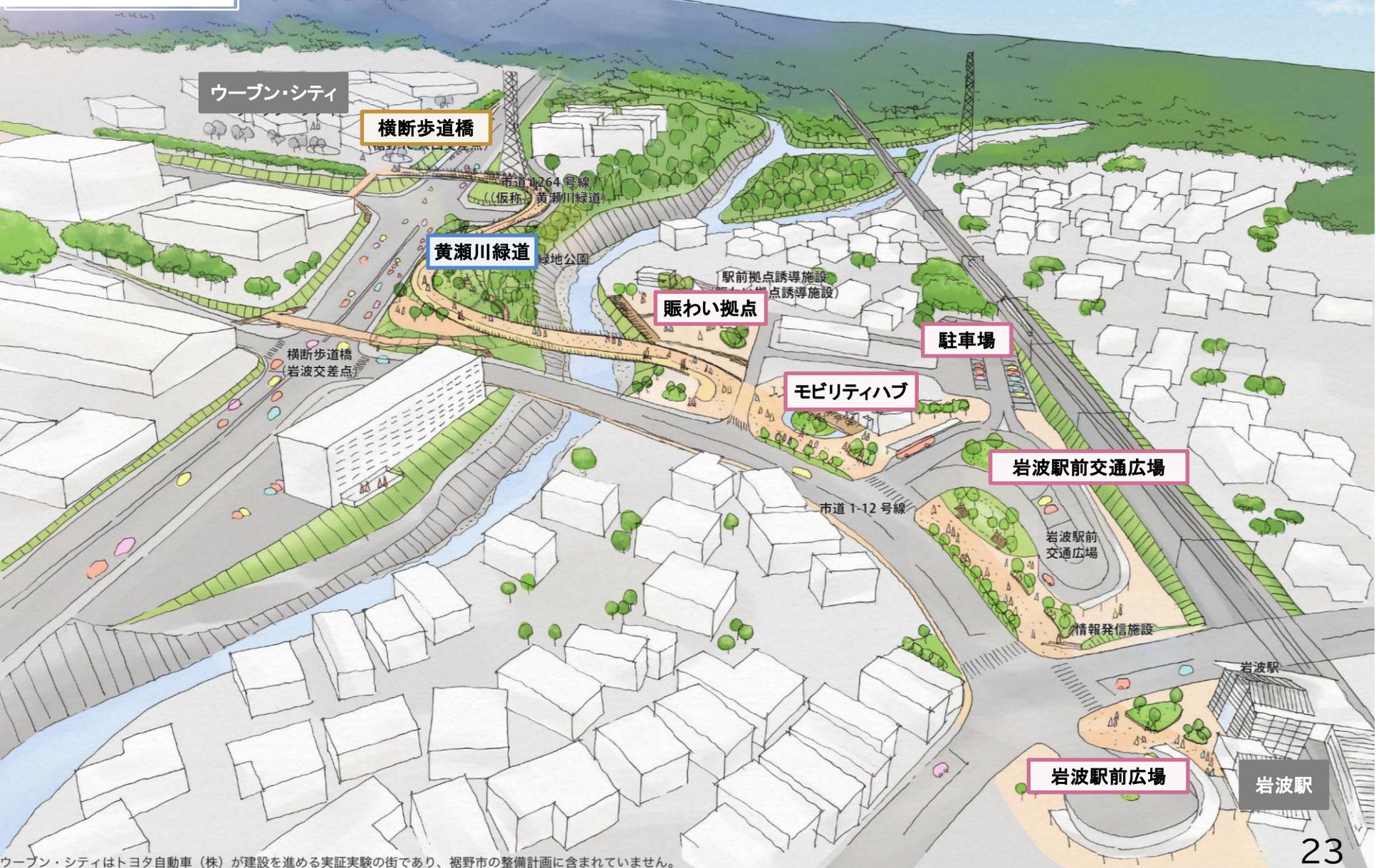
裾野駅西土地区画整理事業

裾野駅西地区の整備イメージ



岩波駅周辺まちづくりの設計方針を基にした全体イメージです。まちづくりデザインの実現により、岩波駅周辺のまちが魅力的な空間となることを目指します。

岩波駅周辺のまちづくり



ウーブン・シティはトヨタ自動車(株)が建設を進める実証実験の街であり、裾野市の整備計画に含まれていません。

2 裾野市の戦略

裾野市 市長戦略

定住人口増加↑
立地企業増加↑
市民満足度向上↑

Question 市長戦略とは？
市長戦略とは、市役所組織の経営戦略です。
市長の任期中に特に達成したい施策を体系化し、総合計画（第5次裾野市総合計画）に上乘せる形で策定しました。

ビジョン
市役所が目指す裾野市の理想像

人と企業に選ばれるまち

ミッション
ビジョン実現のための市役所の使命

日本一市民目線の市役所

綱領
ビジョン実現のための行動指針

- ・本質的な課題の特定
- ・より良い解決策の探究
- ・小さく始めて、継続的に改善
- ・新しい挑戦の応援
- ・コスト意識の徹底

01 人口と立地企業数の増加

01 定住人口増加に向けた教育の魅力向上

- ・学校再編の推進
- ・学校教育環境への投資

02 関係人口増加に向けた地域の魅力向上

- ・道の駅の整備
- ・観光戦略の策定
- ・中央公園の活用
- ・スポーツツーリズムの推進
- ・裾野産のいちごのブランド化
- ・仙石原新田線の拡幅
- ・岩波駅周辺の整備
- ・御師公園の整備

03 立地企業数増加に向けた環境の整備

- ・企業へのプロモーション強化（企業誘致）
- ・新裾野ICの開設
- ・市街化調整区域における地区計画適用の基本的な方針の策定

04 プロモーションの強化

- ・市外在住者へのプロモーションの強化

02 市民の抱える不安の解消

01 公園の不足解消

- ・公園や緑地の整備

02 商業施設の不足解消

- ・裾野駅の周辺整備

03 公共交通の不便さ解消

- ・裾野市内循環線の最適化
- ・バス・タクシーのネットワークの再構築と利便性の向上
- ・公共交通利用者に対する補助制度の検討
- ・御殿場線の輸送力向上に向けた要望活動

04 道路の不便さ解消

- ・右左折レーンの整備等による渋滞解消に向けた要望活動
- ・都市計画道路平松深良線稲荷工区の整備

05 窓口の不便さ解消

- ・窓口の混雑解消に向けたオペレーション改善
- ・ワンストップ窓口の整備

03 市民満足度の更なる向上

01 あらゆる行政サービスの継続的な改善

- ・市民満足度の改善のための体制構築
- ・市民満足度の向上に向けた業務改善体制の構築
- ・市民満足度の向上に向けた市民へのデジタルツールの啓発
- ・市民ニーズの的確な収集

02 環境市民部重点施策の市民満足度向上

- ・避難所等でも安心して過ごせる環境の整備
- ・高齢者や児童が安心して過ごせる環境の整備
- ・市職員の災害対応力の向上
- ・公共施設へのスマートロックの導入

03 水道部重点施策の市民満足度向上

- ・財政負担の少ない汚水処理システムの導入

04 健康福祉部重点施策の市民満足度向上

- ・予防医療の推進等による市民の健康増進
- ・オンライン相談の活用等による市民相談の充実化
- ・地域包括支援システムの推進等による高齢者の福祉向上
- ・障がい者基幹型支援センターの開設
- ・子育て世帯の保護者負担の削減
- ・認定こども園化の推進

05 産業振興部重点施策の市民満足度向上

- ・積極的な連携を通じた地元企業への支援の拡大

06 建設部重点施策の市民満足度向上

- ・市内危険箇所の安全対策の推進

04 財政健全化の実現

01 コストの徹底的な見直し

- ・市長給与の削減
- ・固定費の削減
- ・情報システム調達の最適化

02 公共施設更新に係る負担の軽減

- ・全庁的な公共施設マネジメントの徹底
- ・新美化センターの建設
- ・新給食センターの建設
- ・借地の適正化

03 公共施設の今後の在り方の検討

- ・ヘルシーパークの今後の在り方の検討
- ・梅の里の今後の在り方の検討
- ・運動公園の今後の在り方の検討

04 歳入の増加

- ・企業版ふるさと納税の税収増加
- ・交付金や補助金に関する情報の徹底的な調査
- ・ふるさと納税の税収増加

05 組織の生産性向上

01 働きやすい職場環境の整備

- ・職場内の課題を迅速に把握し改善する体制の構築
- ・働きやすい情報システム環境の整備

02 職員の課題解決能力の向上

- ・課題解決能力の向上を目指した研修体制の構築
- ・職員の成果を適切に評価する制度の構築

03 組織の課題解決能力の向上

- ・定量的な測定等に基づく組織のパフォーマンス向上
- ・各業務に係る工数の測定と最適化

04 採用の強化

- ・新規採用の強化
- ・経験者採用の強化
- ・民間副業人材の積極的な活用

重点施策

ビジョン実現のための具体的な施策

裾野市 市長戦略

市政として重点的に取り組む事項は「市長戦略」として位置付け、強力に推進します。

市長戦略

現市政が
重点的に取り組む事項



ビジョン

市役所が目指す裾野市の理想像

ミッション

ビジョン実現のための市役所の使命

綱領

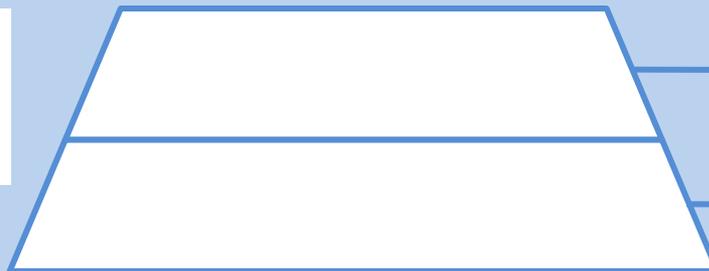
ビジョン実現のための行動指針

重点施策

ビジョン実現のための具体的な施策

総合計画

市役所の
基本的な指針



総合計画(実施計画)

基本計画の施策を具体的な事業で提示した計画

総合計画(基本計画)

市の施策を体系化し、目的や手段を明示した計画

ビジョン…市役所が目指す裾野市の理想像

人と企業に選ばれるまち

● 定住人口増加 ^{UP} ↗

● 立地企業増加 ^{UP} ↗

● 市民満足度向上 ^{UP} ↗

ミッション…ビジョン実現のための市役所の使命

• • • •

日本一市民目線の市役所

財政が厳しく、職員数も限られる中で、より良い市民サービスを提供するには、市民が本当に必要としているものは何かを深く考えることが必要です。そのためにも、市民目線(=ユーザーファースト)で、ベストな課題解決を目指していくことを、ミッションとして掲げました。

綱領…ビジョン実現のための行動指針

- 一、本質的な課題の特定
- 一、より良い解決策の探究
- 一、小さく始めて、継続的に改善
- 一、新しい挑戦の応援
- 一、コスト意識の徹底

ミッションを実現するため、ミッションを日々の業務に落とし込むための行動指針(=綱領)も併せて策定しました。

重点施策の柱：人口と立地企業数の増加

1) 定住人口増加に向けた教育の魅力向上

- 学校再編の推進
- 学校教育環境への投資

2) 関係人口増加に向けた地域の魅力向上

- 道の駅の整備
- 観光戦略の策定
- 中央公園の活用
- スポーツツーリズムの推進
- 裾野産のいちごのブランド化
- 仙石原新田線の拡幅
- 岩波駅周辺の整備
- 御師公園の整備

3) 立地企業数増加に向けた環境の整備

- 企業へのプロモーション強化(企業誘致)
- 新裾野ICの開設
- 市街化調整区域の地区計画運用の基本的な方針の策定

4) プロモーションの強化

- 市外在住者へのプロモーションの強化

重点施策の柱:市民の抱える不安の解消

1) 公園の不足解消

- 公園や緑地の整備

2) 商業施設の不足解消

- 裾野駅の周辺整備

3) 公共交通の不便さ解消

- 裾野市内循環線の最適化
- バス・タクシーのネットワークの再構築と利便性の向上
- 公共交通利用者に対する補助制度の検討
- 御殿場線の輸送力向上に向けた要望活動

4) 道路の不便さ解消

- 右左折レーンの整備等による渋滞解消に向けた要望活動
- 都市計画道路平松深良線稲荷工区の整備

5) 窓口の不便さ解消

- 窓口の混雑解消に向けたオペレーション改善
- ワンストップ窓口の整備

重点施策の柱:財政健全化の実現

1) コストの徹底的な見直し

- 市長給与の削減
- 固定費の削減
- 情報システム調達最適化

2) 公共施設更新に係る負担の軽減

- 全庁的な公共施設マネジメントの徹底
- 新美化センターの建設
- 新給食センターの建設
- 借地の適正化

3) 歳入の増加

- 企業版ふるさと納税の税収増加
- 交付金や補助金に関する情報の徹底的な調査
- ふるさと納税の税収増加

4) 公共施設の今後の在り方の検討

- ヘルシーパークの今後の在り方の検討
- 梅の里の今後の在り方の検討
- 運動公園の今後の在り方の検討

重点施策の柱:市民満足度の更なる向上

1) あらゆる行政サービスの継続的な改善

- 市民満足度の改善のための体制構築
- 市民満足度の向上に向けた業務改善体制の構築
- 市民満足度の向上に向けた市民へのデジタルツールの啓発
- 市民ニーズの的確な収集

2) 環境市民部重点施策の市民満足度向上

- 避難所等でも安心して過ごせる環境の整備
- 高齢者や児童が暮らせる環境の整備
- 市職員の災害対応力の向上
- 公共施設へのスマートロックの導入

3) 水道部重点施策の市民満足度向上

- 財政負担の少ない污水处理システムの導入

4) 健康福祉部重点施策の市民満足度向上

- 予防医療の推進等による市民の健康増進
- オンライン相談の活用等による市民相談の充実化
- 地域包括支援システムの推進等による高齢者の福祉向上
- 障がい者基幹型支援センターの開設
- 子育て世帯の保護者負担の削減
- 認定こども園化の推進

5) 産業振興部重点施策の市民満足度向上

- 積極的な連携を通じた地元企業への支援の拡充

6) 建設部重点施策の市民満足度向上

- 市内危険個所の安全対策の推進

重点施策の柱：組織の生産性向上

1) 働きやすい職場環境の整備

- 職場内の課題を迅速に把握し改善する体制の構築
- 働きやすい情報システム環境の整備

2) 職員の課題解決能力の向上

- 課題解決能力の向上を目指した研修体制の構築
- 職員の成果を適切に評価する制度の構築

3) 組織の課題解決能力の向上

- 定量的な測定等に基づく組織のパフォーマンスの向上
- 各業務に係る工数の測定と最適化

4) 採用の強化

- 新規採用の強化
- 経験者採用の強化
- 民間副業人材の積極的な活用

重点施策：(仮称)御師公園整備事業



須山地区の豊かな自然環境や歴史文化など地域固有の特性を活かした魅力ある公園を整備するため、官民連携等の手法等導入可能性検討や公園の再整備及び運営に係る事業者公募・選定を実施し、早期の工事着手に向け準備を進めます。

令和4年度実績

- 関係機関(南関東防衛局、地元)と事業進捗の修正を調整しました。
- 専門家に事業検証業務を委託し、意見報告を受けました。

令和5年度実績

- 民間活力導入可能性調査を実施し、事業方針の検討を行いました。
- 用地測量・用地補償算定を実施しました。

令和6年度以降

- 用地補償に向けて再算定を実施します。

重点施策：企業へのプロモーションの強化

裾野市企業立地方針



市の発展に資する企業誘致（工業団地造成）、市民の生活をより豊かにする社会基盤整備を行います。

令和4年度実績

- 企業立地方針を策定しました（令和4年9月）。
- 積極的なトップセールスを行いました（9社/13回）。
- ファルマバレーセンターとの連携に努めました。
- 新富士裾野工業団地内遊休地に対する企業誘致を行いました。

令和5年度実績

- 積極的なトップセールス（9社/14回）を行いました。
- 工場立地適地調査を実施し、5カ所の候補地を選定しました。
- 企業誘致を行いました。

令和6年度以降

- 引き続き積極的なトップセールスを実施します。
- 企業立地・誘致に向けた事業用地の創出に努めます。

重点施策:スポーツツーリズムの推進



市スポーツツーリズム推進協議会が取り組むスポーツ合宿誘致、レンタカー提供事業をはじめとした活動を支援する。また、市民等がスポーツに親しむ機会を創出するため、水ヶ塚公園遊歩道・クロスカントリーコースの維持管理を行います。

令和4年度実績

- スポーツ合宿に62件、延べ宿泊人数として3,804人を受け入れました。
- スポーツイベントを定期的に行い、来裾者や宿泊者の獲得に努めました。
- スポーツ団体との包括連携協定やスポーツ観光大使、S-SPOアンバサダーを委嘱し、PR体制を強化しました。

令和5年度実績

- スポーツ合宿に57件、延べ宿泊人数として3,495人を受け入れました。
- スポーツイベントを定期的に行い・協力し、来裾者や宿泊者の獲得に努めました。
- アジア大会10,000m銅メダリストの萩原歩美さんが、地域おこし協力隊に就任しました。

令和6年度以降

- 陸上長距離チームを主としたスポーツ合宿誘致活動
- スポーツイベントの開催・協力

重点施策:(都)平松深良線(稻荷工区)整備事業



円滑な交通の確保や、通学児童や歩行者の安全を確保するため、裾野駅北側を東西に走る市道1-2号線から、市道2-18号線久根地先まで一体的な共用に向けて、道路整備事業を推進します。

令和4年度実績

- 地権者に対し事業説明会を行いました(8月)。
- 事業認可に向け関係機関との協議を行いました。
- 買取り申し出に対応しました(事業用地先行取得)。

令和5年度実績

- 事業認可を取得しました(8月)。
- 事業認可に伴う説明会を実施しました(9月)。
- 用地取得に伴う地権者協議に着手しました。

令和6年度以降

- 令和9年度から工事に着手し、令和12年度の供用開始に向けて事業を推進します。

重点施策:ふるさとと納税の増額対策

これまでの実績

いちごやゴルフ場利用券、イエティ入場券、不二家のお菓子などが人気の返礼品となっています。

【受入額】

令和3年度 165,103千円 ←過去最高額
令和5年度 107,766千円

令和6年度以降

所管(担当)を令和4・5年度に担当していた産業振興スポーツ課から情報発信課内に移動し、「ふるさと納税強化対策室」を設置しました。増額対策に取り組めます。

- ふるさと納税返礼品数を増やし、ふるさと納税額の増加を目指します。
- 市内企業、事業者と連携し、全国に発信できる当市ふるさと納税返礼品の商品開発、発掘に取り組めます。
- シティプロモーション事業と連携し、市の返礼品PRに取り組めます。

ふるさと納税は、地元を離れ、今は都会に住んでいても、自分を育ててくれた“ふるさと”に、自分の意思で、自分の所得に応じて納税できる制度で、平成25年度に創設されました。納税者は寄付をした自治体からお礼として返礼品がもらえます。

裾野市では、平成26年度から取り組みを行っています。

3 おわりに

皆さんの声をお寄せください



飛び出す市長室

地域のイベントや会合、学校行事・授業、子育て・観光等イベントなど、あらゆる年齢層の市民が集まる場所に臨時「市長室」を設置し、多くの市民の声を市長が直接伺います。



デジタル目安箱

皆さまの直面する課題やニーズをきちんと把握するため、デジタルツールを活用してより多くの方のご意見を伺います。

ご清聴ありがとうございました